



家庭教育 なう vol.03

2022年5月発行
恵那県事務所振興防災課 家庭教育担当 嶋倉
〒509-7203 恵那市長島町正家後田1067-71

TEL 0573-26-1111 (内線209)
FAX 0573-25-7129
Mail shimakura-shinzo@pref.gifu.lg.jp

家庭教育学級 開級!



東濃地域では、4月23日(土)にPTA総会が行われた学校が多かったようですが、総会に併せて家庭教育学級の開級式としたり、家庭教育に関わる講話を聞く機会として多くの学校があります。当所の家庭教育推進専門職が、恵那市の武並小学校と山岡中学校の2校を訪問し、少しの時間をいただき、家庭教育の取組について講話しました。熱心に話を聞いていただきました。



家庭教育推進専門職の話を熱心に聞く保護者(山岡中)



リモートで講話する専門職(左上)と講話を聞く保護者(武並小)

武並小学校(写真右)では、保護者の学級懇談会の後に家庭教育講話の時間が設けられました。懇談会の教室にいたまま、続けて講話、その後の総会までリモートで行われました。画面越しの講話は少しやりにくいだろうと勝手に想像していたのですが、本部役員さんの控室で講師が話して、それを各教室に中継するという形式で、むしろ快適に話すことができました。山岡中学校(写真上)では、家庭教育講話の時間をPTA総会の直後として、総会に出席された保護者の皆さん全員に話を聞く機会を作ってくださいました。会場は広い体育館さらに席と席の間隔を広くとって、窓を開放して感染予防に努めてくださいました。やはり、直接反応を確認しながら話せるのはありがたいことです。

講話の概要



今、ウィルス感染が心配なので、在宅での取り組みを中心に進めている学校が多い傾向です。他校の実践を参考に今できることから取り組みましょう。



家庭教育学級を開催するときの工夫は？

ウイルス感染を起こさないために

もちろん窓やドアを開放して換気に努めることは当然として、山岡中では、保護者の参観場所を廊下やベランダとして、生徒との接触を避けるとともに、保護者同士の距離をとる工夫をしています。

武並小では、保護者の参観時間を2～3に分けて、分散参観としました。教室に入る保護者の数が少なくなるよう工夫されています。



ベランダから参観する保護者(山岡中)

学校で行われる家庭教育学級にもコロナが影響して、なかなか思うように開催できないうえに、保護者の参加にも何かと気を使う必要があるようです。武並小学校と山岡中学校の各PTAの実践例から、年度初めの家庭教育学級開催のための様々な工夫を見てみましょう。

地域の協力を生かして

武並小では、授業参観の後に、地域のボランティアによる読み聞かせによる授業とし、保護者はPTA総会に出席しました。小規模な学校では、こうした地域の人材の活用も貴重な手段です。



読み聞かせをする地域のボランティア(武並小)



なるべく多くの保護者に出席してもらうように山岡中は、午前中の授業を複数時間公開として、保護者の都合の良い時間に参観できるようにしました。武並小は、保護者が総会や家庭教育学級に参加しているときに、児童を教室に残して授業を行い、PTA総会終了後に児童と保護者が一緒に帰宅するようにしました。



廊下から参観する保護者(山岡中)



ネットモラルをリモートで学習する児童(武並小)

保護者の子育てをちょっと振り返っていただく機会になればと、短い動画を作ってみました。

下のQRコードからYoutubeのサイトをひらくことができます。50秒ほどの短い作品です。一度ご覧になってください。お友達にも知らせてあげてくださいね。

小学生の保護者向け

自立「自分のことは自分でできるよ！」

<https://youtu.be/bpFAdiolymI>



幼児・乳幼児の保護者向け

家族の大切さ「ジージにまかせて！」

<https://youtu.be/0NI6M4ujozA>



※ 今回の記事には、武並小学校と山岡中学校それぞれのホームページから、画像を使用させていただきました。

「家庭教育なう」
バックナンバー



<https://www.pref.gifu.lg.jp/page/15928.html>

家庭教育(学級)リーダー研修会 申込受付中

各市サテライト会場での研修 令和4年5月26日(木)

幼保乳幼児の部 午前10時～午前11時30分

小中学校の部 午後2時～午後3時30分